

小坂の滝めぐり

令和五年十二月

ついでにびんがね

今年も水不足で農作物にも影響が出る程の夏と、十一月は積もるくらいのお雪で気候の変動に悩まされるばかりです。コロナでの

規制も緩和され人が動く年となりましたが、かんだ公園の

来訪者は三の森公園程で、バスツアーが連日入る時期もありました。昨年と比べても八割程度でした。しかし六月に坂阜の未来遺産に認定されたこと

がきっかけとなり、市内外の議員の方、役場職員の方、その他多方面

の方が視察に訪れかんだ公園を御案内することにも、冊子投稿の

依頼・滝めぐりの講演とたくさんの方に滝めぐりを紹介しつづ、私と

しても今までの経緯・歴史を解説する機会となりました。

改めて今更で関わった全ての方々の素晴らしいサポートを知り、これ

から次へつなげていく役割の重大さをひしひしと感じています。

来年はより多くの方に滝めぐりの魅力を知ってもらうために御案内や

ツアー紹介をしてみますのでどうぞよろしくお願ひします。

皆 趣 真 佐 代

十二月十六日、今年も例年通りNPのスタッフ総出で三ツ滝に飾る

注連縄を作りました。五丁末程のわらをすぐり、それを水に

浸して木槌で叩き柔らかくします。そのわらを使い注連縄を

作ります。今年は観老協会の事業で、村祭り、愛知からお手伝

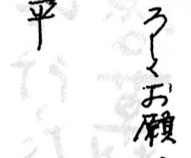
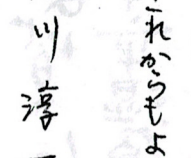
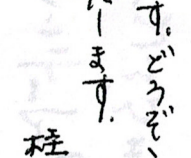
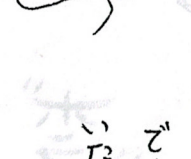
いボランティアの方々に参加して頂きました。NPのスタッフから子ど

足とり、わらすぐりや注連縄作りを教わりました。

かんだ公園を訪れるお客様にも色々な方がお見えです。崖立に圧倒されて滝も見ずにそのまま帰る人、崖立は五万四千年前に御嶽山が噴火をしてその溶岩が流れてきた断面なんだと説明すると「へえ」とびり仰天さらにここで溶岩が止まったわけではなく、クワガリの溶岩と繋がっていて、一の鳥居で止まったんだと説明、それから崖立付近は溶岩流の弱い部分、根谷、濁河川に よって浸食され分断されたのだと言うと「こんなところ初めてです」といってNHKのドラマモリ来た?と期待する人もいます。滝を見たくても足が悪いから行けない、という人もいます。そういう人は案内所で滝めぐりのビデオを見てもらい、滝めぐりの雰囲気や味わってもらいますが、大阪府博でドローンタワーが実現するというところで、崖立を起点に溶岩流の上を飛んで根尾の滝まで往復三分程度で行えることができれば、どんなでも楽しんでもらえるかなと思います。

政府の方でランドミア「R」を乗る「S」だと共有する(相乗り)などという方法が検討されています。認められれば気軽に「かんだ公園」や温泉にも向かうことができます。こんなふうにいいかなと思うこの頃です。

平成十八年にNPの法人飛騨小坂二の滝が設立され十八年が経過しました。この間、商會、観光協会をはじめ地域の皆様のご支援ご協力により、今更まで続けてこられたものだと、皆様には感謝するばかりです。どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。



田口修

桂川淳平



かんだて詣

10:00~
14:00

2024.1.1
 ◎かんだてに願かけよう
 ◎ニッ滝の氷壁を見に行こう
 ＊市道は車輛通行止となります
 徒歩にて通行可能です
 三ッ滝までの滝見遊歩道は
 除雪を行いますがお気を付けて
 歩行して下さい。



ボクらはかんだて詣を行った
 12月19日(日)当日は思わぬ積雪が
 ありました。予定通り行うこととなりました
 現地における準備等もあり、VPOの作業班
 9名は七時三十分集合とし現地へ向かるとこ
 ろ湿原は一面真っ白でした。幸い雪質
 は軽く刈り払い機の使用は可能でした。
 早速捨て場の確保や足場板で歩行路
 の設置を行うとともに、ボランティア到着
 前には、半分以上草を刈るよう作業を
 進めました。一行の皆さんは予定通り
 九時頃に到着、顔合わせと注意事項
 項石作業手順の説明を行いました。
 草刈り機の準備が完了し、作業開始
 となりました。皆さんは懸命な作
 業のおかげで予定より早く十二時
 頃には終了しました。

自然観察会

又ニ芽を探そう
 二〇二四年二月十三日(火)



植物観察を楽しみます。春を待ちわぶる木々の小さな
 芽(冬芽)を探し新雪の上に残る動物の足跡を見つけたら
 氷凍った滝が見られるかも
 ◎参加費 二〇〇〇円+三三〇〇円(環境維持協力金)
 ◎時間 九時半集合→十五時(ひびの湯駐車場)

冬の恒例

水瀑ツアーと雪原ハイキングツアー
 ◎今年も小坂な冬のツアーで雪の世界を楽しみましょう
 ◎参加費 一六、五〇〇円(二名以上で借行)

小坂な又の滝めぐり 二〇二四年一月二十七日(土)→三月三日(日)

◎時間 八時→十七時(最長)小坂の滝めぐり事務所集合

濁河の深い雪に閉ざされた森の中に突如現れる絶景。静寂の中にそこはあります。往復約六km。マツタケ等の

連続のため雪山歩きの体かに加え精神カもご持参ください。
 ＊スノーブーツやスノーシューズは無料レンタルあり

鈴蘭高原スノーシューツアー 二〇二四年二月十日(土)、二月二十五日(日)

◎参加費 四〇〇〇円(二名以上で借行)十三三〇〇円(環境維持協力金)
 ◎時間 九時→十三時 小坂の滝めぐり事務所集合 鈴蘭高原解散

紅葉な御嶽山や葉鞍岳の景色を見ながら、足元で冬でも力強く芽吹く樹木の観察や動物の足跡などを探してガイド

と共に雪歩きを楽しみましょう。(鈴蘭高原までご自身の車を移動していただきます) TEL 〇五七六六二二二二五

申し込み VPO法人 環境小坂ニッ滝 下田市小坂所落合 三六八



参加者：木下ティファ二十四名
 VPO等十九名
 どんびき平、標高八二〇m 落岩台地に
 ある湿原
 田沫 敏則